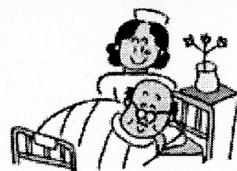


県立飯坂病院を存続させる署名にご協力を！



飯坂病院の充実こそ必要です



県内リハビリ医療のモデルに
地区の医療機能も充実を

病院改革審議会は、リハビリテーション飯坂温泉病院の廃止を答申しようとしています。

飯坂病院が県民医療の向上に果たしてきた役割は大きいものがあり、充実こそすべきであり、廃止など許されるものではありません。

医師補充を早急に！

審議会は、累積欠損金増大を廃止答申の大きな理由としています。しかし、累積欠損金増大は、医療法上配置しなければならぬ医師数より、四人も少ない人数しか配置されていないのが大きな原因です。

リハビリ教育、研修の場も必要

県内リハビリの牽引的役割を果たす機関の設置が望まれています。飯坂病院には、医大の付属研究所もありますから、総合的リハビリの充実と教育研修の場として最適です。

早期から回復期リハビリの充実と
一般医療の充実を！

- 一、機能回復訓練の他、早期から回復期までのリハビリ医療を充実させるべきです。
- 二、高齢者医療に対応して、循環器診療科を設置すべきです。
- 三、内科、整形外科、眼科、歯科、耳鼻科等の医療も充実させるべきです。
- 四、医大との連携を一層強化し、付属研究所の内容を充実させるべきです。

飯坂方部自治振興協議会実施の
飯坂病院廃止反対署名にご協力を！

福島県職員労働組合

福島県病院局職員労働組合

TEL〇二四―五二三―一三〇六

